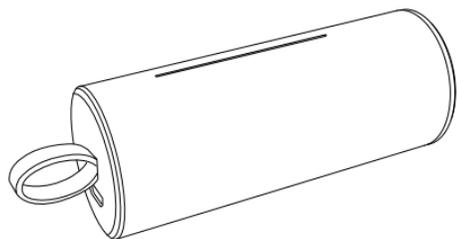


# FIT 1

ユーザーマニュアル

Fit1 ユーザーマニュアル  
ご使用前に、よくお読みください



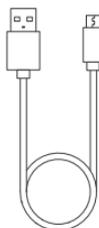
充電ケース



イヤプラグ



イヤホン本体

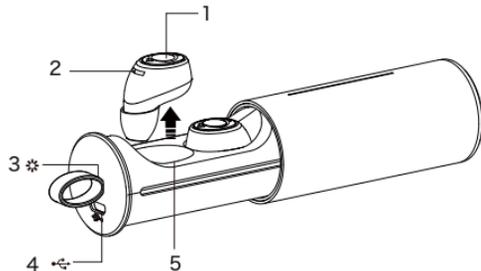


USBケーブル



マニュアル

## Fit1概要



|   |                               |
|---|-------------------------------|
| 1 | Play/Stop ボタン(MFB)及びLEDインジケター |
| 2 | MIC                           |
| 3 | 充電ケースのLEDインジケター               |
| 4 | Micro USB 充電口                 |
| 5 | 充電接点                          |

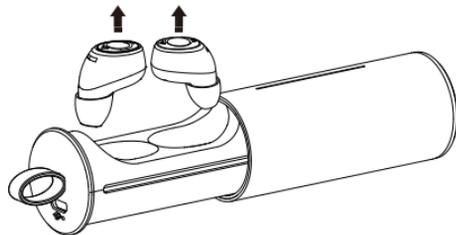
## 電源オン/オフ

イヤホンをケースから取り出すと、自動的に電源オン。  
イヤホンをケースに戻すと自動的に電源オフ、ケースを開けると  
充電が開始されます。

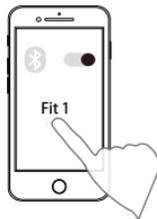
## 初期のペアリング

ケースからイヤホンを取り出すと（左右の2個とも）、イヤホンは自動的に  
電源オン、かつ左右が自動的に接続し始めます（両イヤホンに“TWS  
Connected”という音声流れます）。次にR側のイヤホンは、“Pairing”  
という音声流れ、ボタン表面に青と赤のLEDが交互点滅し始めます。

ご注意：ペアリングモードは3分間のみです。この間にペアリングを行われ  
なければ、自動的にペアリングモードを終了します。もう一度イヤホンを  
ケースに戻して、再び取り出すと再度ペアリングモード(3分間)に入ります。  
※初期のペアリング以降、別の携帯に変えるなど再ペアリングする場合は、  
ペアリング済みの携帯などのBluetoothスイッチをオフにして、  
もう一度初めからやり直します。



携帯などデバイスから、Bluetooth検索を起動します。“Fit1”を選んでクリッ  
クします。ペアリングや接続が自動的に行なわれます。ペアリング完了後、  
R側は“Connected”の音声が流れます。

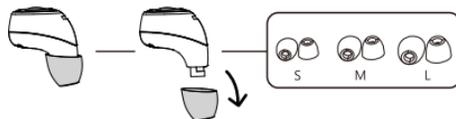


ご注意：

デバイスと接続できるのは、“R”側のみです。  
“L”側は自動的に“R”側と接続します。  
“R”側はモノラルイヤホンとしても使えます  
（“L”は不可）。

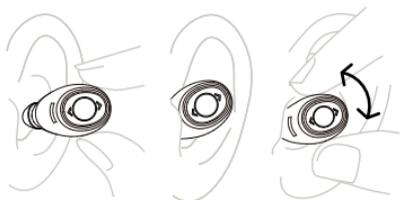
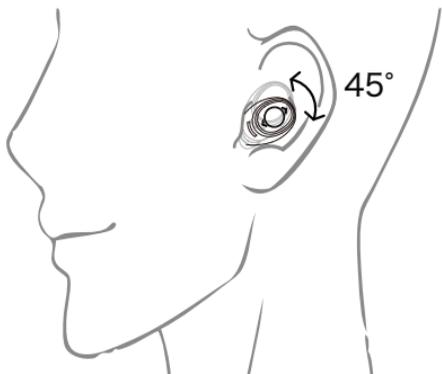
## プラグの装着

最適な装着感や音質感を得るために、付属のすべてのイヤプラグを付け替  
えながら、ご自分に一番合ったイヤプラグと装着位置をお試しください。

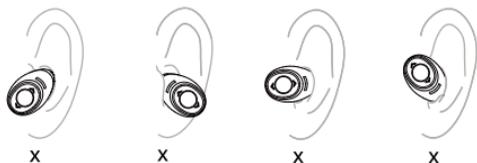


## 正しい着用方法

イヤホンを耳に当て、ゆっくり軽く回転しながら耳に入れます。耳から落ちないよう、イヤホンの後部は耳の内部に取めるように装着してください。



## 間違った着用方法

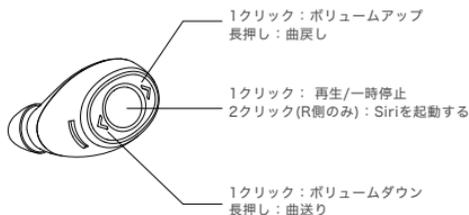


ヒント：複数のイヤプラグに迷った場合、密閉性の一番高いものをお選びください。

ご注意：装着感・音質感は、左右で異なる場合がございます。

## ミュージック

ご使用のデバイスで音楽再生時、どちらのイヤホンからも、次のコントロールが行えます。



## 通話

発/着信及び通話操作は、「R」のみとなります。



※1回クリック：着信を取る/通話の終了。

※2回クリック：着信の拒否。

※通話中、新たな着信が入ってきた際

ア、1回クリック：現在の通話を終了して新しい着信を取ります。

イ、2回クリック：現在の通話を保留して、新しい着信を取ります。

ダブル(2回)クリックを繰り返しますと、二つの通話間に切り替えられます。

ご注意：通話の音声は、「R」側しか聞こえません（「L」は通話不可）

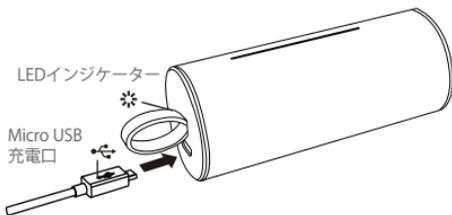
## イヤホンの充電

イヤホンを充電ケースに戻します（電源オフ、赤LEDが一瞬つきます）、約3秒後、赤LED点灯、充電が開始されます。

※充電完了後、赤LEDが一旦青に変わり（数十秒間のみ）、その後消灯に変わります。（ケースにUSBケーブルを繋げたままの場合は消灯しません）

## ケースの充電

USBケーブルをケース先端のプラグに差し込むと、LED（青色）がゆっくりと点滅し始めます。充電完了後消灯します。



## 電池のレベル

ミュージックの再生が残り5分間しか維持できなくなる場合、"Battery low"の音声が20秒ごとに流れ、最後に"Power Off"の音声と共に、電源が自動的にオフになります。

## イヤホンのインジケーター

|          |                       |
|----------|-----------------------|
| 充電       | 赤点灯（ケースのスリットから確認できます） |
| 充電完了     | 一度青に変わり、約20秒後に消灯します※  |
| ペアリングモード | 青と赤の交互点滅              |

※ケースにUSBケーブルが繋がったままの場合は青のLEDは消灯しません。

## ケースのインジケーター

外部電源でケースを充電する際、ケースのLEDが点灯します。

|      |                  |
|------|------------------|
| 充電   | 丸い青LEDがゆっくり点滅します |
| 充電完了 | 消灯               |

ご注意：電池の寿命は製品の寿命と同等です。製品の損害や保障条件の喪失につながりますので、ユーザーによる内蔵電池の交換は絶対に行わないでください。また本製品を廃棄する際、内蔵電池の処分は、専門のリサイクル機構に依頼してください。

## TWSの接続（デフォルト設定では左右すでに接続された状態ですが、万一TWS接続を失った場合の操作）

1. 両方のイヤホンに充電ケースに戻します。
2. 周りにイヤホンと接続できるデバイスが存在しないことを確認します（スマートフォンのBTをオフにするなど）。
3. 両方のイヤホンを取り出します。同時にボタンをダブルクリックし、"Pairing"という音声（両方）が流れます。
4. 次に両方のイヤホンボタンを"TWS Pairing"の音声が聞こえるまで長押しします（約3秒間）。さらに数秒後、"TWS Connected"という音声が発生しましたら、設定完了です。
5. "TWS Connected"の音声がなければ、1からやり直してください。

## イヤホンのスペック

サイズ：片耳（23.6×16.3×23.7mm）  
 重量：4.5g(片耳)  
 イヤホン充電時間：1H  
 稼働電圧：3.3V-4.2V  
 イヤホン待機時間：約40H  
 ミュージック時間：約2.5H  
 通話時間：約3H  
 ブルートゥースバージョン：V4.2  
 サポートプロファイル：HSP、HFP、A2DP、AVRCP  
 ブルートゥース無線規格：class 2  
 送信範囲 (Hz)：2.40GHz-2.48GHz  
 通信距離：10m  
 音声サンプリング精度：16bits  
 音声サンプリング率：Up to 96 kHz  
 コーデックサポート：CVSD、mSBC、SBC、AAC  
 S/N比：>95dB  
 稼働温度：-15℃~+60℃  
 稼働湿度：10%~85%（凍結のない時）

## ドライバーのスペック

規格：Φ6mm  
 インピーダンス：16Ω/typ  
 周波数Frequency(Hz)：20Hz~20KHz  
 感度：93±3dB  
 出力：typ/2mW、Max/5mW

## マイクロホンのスペック

MICタイプ：シリコン  
 MIC感度：-42±3dB  
 SPL：130dB

## ケースのスペック

サイズ：φ32\*81.15mm 重量：60.5g  
 充電規格：Micro USB  
 ケース（満充電状態）でイヤホンに充電できる回数：3回  
 ケースの充電時間：2~3hs  
 充電電圧：DC5V  
 充電電流：300mA  
 出力電圧：DC5V

## 使用上の安全性

音量は適正なレベルを保ちましょう。長時間高音量の視聴は、難聴など人体に回復不能な損害をもたらす可能性があります。

人体の聴力は大変デリケートです。音楽を楽しむ際、充分な注意を払ってください。

安全が確立されていない、運転、ライティング、横断歩道の通過など、あらゆる注意力と聴力が必要な場合で本製品のご使用はお控えください。本製品使用時、周囲環境の変化に十分ご注意ください。

ご注意：ビデオ視聴に本製品を使った場合、音声は映像に比べ遅延するケースがございます。これはBluetooth仕様の問題であり、製品の不具合ではございません。



## 安全のご注意

充電完了後、ケーブルを外してください。頻繁な浅い充電は、電池寿命(すなわち製品の寿命)を縮める恐れがあります。

ACアダプターなど外部電源を使って充電する場合、充電器の出力は、5V/1.5Aを超えないかつ品質に信頼できるものをご使用ください。出力規格を超える充電器を使った場合、本製品にダメージを与える恐れがあり、製品の保証条件の喪失につながります。急速充電器(8V-12V)を絶対に使わないで下さい。

## 使用上の注意

●全ての Bluetooth 対応機器との動作を保証するものではありません。また、Bluetooth のバージョンによっては本製品と通信できない場合があります。

●接続機器の今後の OS アップデートによって使用できなくなる場合があります。

●本製品はおよそ 10 m 程度の距離まで通信できますが、障害物(人体、壁など)や電波の状況、周辺の電波干渉により正常に通信できない場合があります。

●2.4GHz 帯の無線 LAN や別の Bluetooth 機器が近距離で使用されていると正常に操作できなかったり通信エラーが発生する可能性があります。

●Bluetooth 機器が発する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。使用時には周辺環境にご注意ください。

●電池残量が少なくと正しく通信できない場合があります。

●本製品へ充電をしながらのご使用は絶対におやめください。

●記載事項を必ずご確認のうえ、ご使用方法を守って正しくお使いください。

●製品に破損、変形等が発生した場合はご使用をおやめください。

●極端な低温・高温多湿・ホコリの多い場所では使用、保管しないでください。

●お子様の手の届かない所に保管し、いたずらしないようにご注意ください。また、ご使用の際には、保護者の方の監督・指導をお願いいたします。

●ご使用状況・環境などにより、本製品に変色が発生する場合があります。

●本来の用途以外に使用しないでください。

●不要になった本製品や梱包材を廃棄するときは、各自自治体の指示に従ってください。

●接続する機種の使用法は弊社ではサポートしておりません。

●本製品をご使用の際、人体や財産に損傷が生じた場合、また接続機器に破損、紛失、故障、内部データの消失等が発生した場合でも、当社は一切の責任を負いかねます。

●海外でのご使用については一切保証いたしかねます。

●本製品およびパッケージは改良のため予告なく仕様を変更する場合があります。

●当社の許諾なしに無断で転載、複製することは固く禁じます。

●記載されている製品名・会社名などは各社の商標または登録商標です。



分解・改造は絶対にしてしないでください！  
製品の保護回路の破壊等による故障が発生する可能性があります。



火気付近での充電及び長時間の放置はしないでください！  
火中へ投入も絶対にしてしないでください！  
ストーブ等の発熱源のそばに放置または、火の中への投入は絶対にしてしないでください。発熱、破裂、発火の原因になります。



高温/多湿の場所に長時間放置しないでください！  
本製品を、自動車のダッシュボードや窓際など直射日光の当たる場所、天下下の車内など高温になる場所、風呂場など湿度の高い場所に放置しないでください。



本製品を濡らさないでください！  
水、ジュース等の液体で本体を濡らさないでください。保護回路が壊れ、異常な電流、電圧で充電され発熱、破裂、発火の原因になる可能性があります。